

セミナー概要

14:45-14:55 主催挨拶 車載組込みシステムフォーラム 幹事 トヨタ自動車株式会社 城戸 正利 氏

14:55-15:40 [基調講演]
名古屋COI拠点豊田市交通系社会実証実験:
“みんなで測る「まちの動き」、
人のクルマの流れを知り、ミライのまちづくりへ”

名古屋大学
未来社会創造機構
特任教授

手嶋 茂晴 氏

未来モビリティ/交通システムは都市で生まれ、都市で進化する。そんな考え方に従い、市民と未来モビリティ社会共創を目指す社会実験を豊田市で仕掛けています。交通の状況を知ることが価値共創の第一歩。スマホや路カメラ、公開情報など市民みんなで「まちの動き」を測る取り組みをご紹介します。

地域連携セミナー — 産学官連携で進める車載・IoT・セキュリティ —

15:50-16:20 [講演1]
IPA/SECの産学連携活動について

情報処理推進機構
ソフトウェア高信頼化センター
所長

松本 隆明 氏

IoT時代、あらゆるものがつながる世界において、複雑化、効率化、高信頼化、高品質化など様々な共通する課題解決に加えて、近年システムの安全性をどう考え、どう取り組んでいくかがソフトウェア工学やシステム工学において大きなテーマとなってきており、IPA/SECでのそれら最新の取り組みをご紹介します。

16:20-16:50 [講演2]
産学官地域連携でのサポインの取組について

株式会社ヴィッツ
代表取締役

服部 博行 氏

研究資金に乏しい中小企業が公的資金を活用して自社の新たな事業をつくる活動を紹介し、共感いただける機関との連携を模索します。

16:50-17:20 [講演3]
ダイキン工業におけるイノベーション創出の取組

ダイキン工業株式会社
テクノロジー・イノベーション・センター
副センター長

河原 克己 氏

ダイキン工業(株)では昨年11月にテクノロジー・イノベーション・センターを開所しました。社内外の協創イノベーションの実現を狙いとし、オープンイノベーションを徹底的に促進するための建築・場創りを行いました。ここに、全社の研究部門と事業部門の先行開発メンバーが集結し、既存の空調事業・フッ素化学事業における技術革新と新価値創造の実現と共に、新たな事業創出にも挑戦します。研究開発マネジメントの改革も必要であり、これらの取組み概要についてご紹介します。

17:20-17:30 閉会挨拶 名古屋大学大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター 特任教授 山本 雅基 氏

●会場のご案内

■名古屋大学工学部 工学研究科中央棟(ES総合館)

ESホール

住所：〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町

■アクセス 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車

■参加費 無料

■申込方法

下記URLより申込書をダウンロードし、ご記入の上、組込みシステム産業振興機構まで電子メールまたはFAXにて送付願います。

<http://www.kansai-kumikomi.net/schedule/info/160219.html>

■キャンパス地図



お問合せ先 組込みシステム産業振興機構

電話:072-751-9951

FAX:072-751-9952

電子メール:esip_info@kansai-kumikomi.net